

Title	『経済資料研究』第1号-第38号著者名索引
Author(s)	
Citation	経済資料研究 (2008), 38: 157-169
Issue Date	2008-10-25
URL	http://hdl.handle.net/2433/85092
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

『経済資料研究』著者名索引

* 著者名 タイトル No. (頁)

【あ】

- 秋山敦恵 協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞く—(座談会) 38 (63-101)
- 朝倉美恵子 経済資料協議会の皆様、お世話になりました。どうぞお元気で!! (思い出) 38 (103-105)
- 足立 正 『経済資料研究』の発展を祈る 1
- 天野敬太郎 経済書誌つれづれぐさ (研究余滴) 3 (25-29)
- 荒木康裕 経済資料協議会ホームページ開設について (紹介) 28 (16-21)
我が国学協会が刊行する学術雑誌 (経済学・商学・経営学分野) の引用調査について: 国立情報学研究所による調査への協力作業報告 (研究) 34 (34-45)
経済資料協議会の思い出 (思い出) 38 (102-103)
- 荒又重雄 僥倖もあって (研究余滴) 27 (55-58)
- 安藤正人 日本のアーカイブズ研究とアーキビスト教育: 国際環境の中で (講演) 35 (1-27)
- 飯田賢一 国分信著『研究情報と図書館: 知的生産におけるニュー・メディア』(書評) 19 (99-100)
- 生島芳郎 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
企業系譜図あれこれ (研究余滴) 18 (27-31)
近代日本経済関係 2 次文献 (4): 経営史 (レファレンス・ブックス) 4 (33-39)
経済資料協議会 30 年史 (その他) 16 (119-125)
雑誌の総合目録と要覧: 英国の一例 (文献紹介) 3 (47-49)
- 石川光二 外国統計書誌解説: 国際連合刊行書誌を中心に (文献紹介) 15 (50-53)
- 泉谷勝美 プラトーの思い出 (研究余滴) 22 (10-12)
- 伊藤四十二 『経済資料研究』の創刊を祝す 1
- 稲毛満春 日本経済政策学会編『経済政策学の誕生』(書評) 23 (37-40)
- 伊部正之 窓ぎわの松川事件 (研究余滴) 26 (16-22)
- 上田修一 オンリー・イエスタディ (思い出) 38 (123-124)

- 上原香江子 「日本経済統計資料総合目録」編集作業室 (1) : 計算機処理班から (経済統計特集) 14 (32-42)
- 宇沢弘文 二十世紀と経済学 : 50 周年記念講演 (講演) 32 (1-15)
- 内田星美 日本開発銀行中央資料室編『産業情報総覧』(書評) 13 (67-72)
- 瓜生洋一 フランスの図書館・文書館で考えたこと (講演) 37 (1-20)
- 大阪経済大学中小企業経営研究所 近代日本経済関係 2 次文献 (2) : 日本の中小企業 (レファレンス・ブックス) 2 (33-43)
- 大須眞治 第 57 回経済資料協議会総会挨拶 33 (1-5)
会長挨拶 38 (1)
- 大槻 弘 近代日本経済関係 2 次文献 (9) : 経済史 (レファレンス・ブックス) 9 (41-48)
- 大月 誠 「東京経済大学図書館所蔵 ドイツ社史・企業者伝記目録」(書評) 8 (55-63)
- 大西康雄 “一年一昔” の北京 : 改革・開放見聞記 (講演) 31 (1-13)
- 岡山恭子 「経済学文献季報」とわが国社会科学系索引誌の比較 (研究) 11 (1-24)
- 小川喜久雄 経済資料協議会の活動に参加して (思い出) 38 (114-116)
- 小川幸代 浅田家文書の村絵図の検討 : 西法花野村の存在について (研究・調査) 26 (1-15)
- 荻野富士夫 『小樽高商の人々』の編集から百年史編纂へ (研究) 35 (29-39)
- 奥田 敬 ナポリ啓蒙研究文献案内 (レファレンス・ブックス) 22 (13-35)
- 尾崎彦朔 モスクワの読書風景 (研究余滴) 4 (25-30)
- 越知昌夫 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- 大日方祥子 経済資料協議会と出会わなければ・・・(思い出) 38 (113-114)

【か】

- 金沢幾子 稲荷山宿『蔵し館』と松林源之助の『北海紀行』について (研究論文) 31 (14-25)
「経済学文献季報」とわが国社会科学系索引誌の比較 (研究) 11 (1-24)
杉原四郎編『日本経済雑誌の源流』(書評) 24 (117-121)
明治期経済雑誌年表 (研究) 21 (1-100)
明治期信州宿場町商人兄弟の経済学 (研究論文) 29 (30-42)
明治期の経済学教育と講義録 (研究論文) 27 (19-39)
- 唐木英雄 社会保障 : 英語文献を中心として (レファレンス・ブックス)

- 21 (106-127)
- 河合利雄 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- 川原和子 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- 「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済資料協議会の位置づけ (パネル・ディスカッション) 17 (15-34)
- 国立国会図書館参考書誌部経済社会課編 人物文献索引 経済・社会編 明治以降—昭和 43 年刊行分 (書評) 2 (51-54)
- スコットランド啓蒙期の主要学・協会、クラブについて：付・関連刊本及び M S S. リスト (研究) 24 (1-68)
- 電算機による経済統計処理の目録編集と検索：実験報告 (研究) 6 (25-44)
- 『日本大学経済学部図書館：伝記および伝記関係書目録 (欧文)』 (書評) 19 (101-105)
- 菊川秀男 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- 近代日本経済関係 2 次文献 (3)：日本の貿易 (レファレンス・ブックス) 3 (31-39)
- 近代日本経済関係 2 次文献 (10)：海運 (レファレンス・ブックス) 11 (46-56)
- 経済学文献を語る (2・完) (対談) 19 (1-65)
- 年表におけるいくつかの問題 (研究) 20 (27-42)
- 私の年表余適：年表「読む人」・「作る人」 (研究余滴) 23 (31-36)
- 『女性司書の足あと—回想の川原和子—』 (新刊紹介) 38 (61-62)
- 協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞く— (座談会) 38 (63-101)
- 「関東部会名簿」(1966 年) を見ながら (経済資料協議会の人々) 38 (125-132)
- 木田橋喜代慎 『経済学文献季報』再検討 (経済学二次文献特集パネルディスカッション) 13 (3-29)
- 「経済学文献季報」について (1) (研究) 8 (1-14)
- 「経済学文献季報」について (2) (研究) 9 (17-36)
- 木原正雄 30 周年記念号に寄せて (その他) 16
- 「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済資料協議会の位置づけ (パネル・ディスカッション) 17 (15-34)
- 日本における社会主義経済研究 (研究) 18 (1-10)
- 経済資料協議会出版委員会 『国富論』刊行 200 年特集号に寄せて (『国富論』

- 刊行 200 年特集) (特集) 12 (2-2)
 はじめに 13 (2-2)
- 河野義克 『経済資料研究』の創刊を祝して (その他) 1
- 神戸大学経済経営研究所経営分析文献センター 営業報告書の全国調査 (資料調査) 3 (41-44)
- 古瀬大六 図書館事務の改革 (研究) 1 (17-33)
- 小林清美 ロシア・ソヴェト全国書誌『図書週報』をめぐって (1907—1920) (上) (研究) 15 (1-16)
 ロシア・ソヴェト全国書誌『図書週報』をめぐって (1907—1920) (下) (研究) 18 (11-26)
- 小林 茂 被差別部落問題関係 2 次文献: 労働運動・社会運動・社会主義 (文献紹介) 10 (41-50)
- 小松勇吉 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- 是枝 洋 近代日本経済関係 2 次文献 (6): 労働組合・労働運動 (レファレンス・ブックス) 6 (49-58)
 協議会の思い出 (思い出) 38 (110-111)
- 今野茂代 経済資料協議会の思い出 (思い出) 38 (109-110)

【さ】

- 斎藤 滋 20 年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- 崎山耕作 近代日本経済関係 2 次文献 (8): 農業: 戦後農業論を中心に (レファレンス・ブックス) 8 (35-41)
- 櫻井 毅 転形問題論争をめぐって (講演) 32 (29-58)
 リカードの『経済学原理』とその周辺: 第 53 回経済資料協議会総会記念講演 (講演) 29 (1-29)
- 櫻田志津子 「和古書の挿し絵にみる生活風景」展示会を経験して: 京都大学経済学部創立 80 周年記念古典文献展示会から (研究・調査) 31 (32-40)
- 櫻田忠衛 キーワードの機械的付与と人による付与: 『経済学文献季報』での試み (研究) 19 (67-79)
 地方統計資料総合目録 昭和 50 年—昭和 54 年: 地方統計情報資料整備調査研究委員会編 (書評) 16 (111-118)
 統計・調査資料ガイド: 龍谷大学社会科学研究所・吉田栄子編 (書評) 30 (32-37)
 ドキュメンタリストの役割と課題: 経済資料協議会の業績から

- サブジェクトライブラリアンを考える（研究報告） 37（35-45）
 細谷新治「明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇」（書評）
 14（50-55）
 わが国の経済学分野におけるビブリオメトリックス：その概観
 と引用分析手法による一事例（研究） 17（35-57）
 協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞
 く—（座談会） 38（63-101）
- 佐々木照央 ロシアにおける文献学の歴史：ナロードニキの文献学者H. A.
 ルバーキンの場合（研究） 11（25-40）
- 佐々木敏二 日本の初期社会主義（1）（研究） 7（1-12）
 日本の初期社会主義（2）（研究） 8（15-28）
 日本の初期社会主義（3）（研究） 10（23-36）
- 佐藤金三郎 ある蔵書の運命：『マルクスとエンゲルスの蔵書のなかのロシ
 アの本』（研究余滴） 15（17-21）
- 塩沢君夫 「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済
 資料協議会の位置づけ（パネル・ディスカッション） 17（15-34）
- 塩田卓和 General Inquirer：内容分析へのコンピュータ・アプローチ（研
 究） 2（15-27）
 図書館システムのコンピュータリゼーション（文献紹介） 1
 （54-56）
 文献情報処理の現段階：目録の機械処理をめぐる（研究） 6
 （1-24）
- 渋田義行 経済学文献を語る [1]：私と経済資料協議会の歩み（対談） 16
 （1-64）
- 下谷政弘 神戸大学経済経営研究所附属経営分析文献センター矢倉伸太
 郎，生島芳郎編『主要企業の系譜図』（書評） 20（47-49）
- 庄谷邦幸 満鉄調査部と「地全協」（研究余滴） 37（51-55）
 『経済学文献季報』編集の手作業と「デジタル化」（思い出） 38
 （116-117）
- 白井 亨 図書館における著作権の問題について：公共図書館を中心とし
 て（研究） 37（21-34）
- 末川 博 経済学と私（研究余滴） 10（37-40）
- 杉野和子 「日本経済統計資料総合目録」編集作業室（1）：計算機処理班
 から（経済統計特集）（特集） 14（32-42）
- 杉原四郎 京都の経済雑誌（研究） 24（69-80）

- 経済学者の追悼文集Ⅰ（文献紹介） 27 (40-54)
- 経済学者の追悼文集Ⅱ（文献紹介） 28 (22-39)
- 神戸の経済雑誌（研究） 23 (20-30)
- 国際歴史学会議のことども（研究余滴） 19 (81-84)
- 最近出た三つの経済資料の紹介（文献紹介） 35 (49-50)
- 坂田太郎・渡辺輝雄編『わが国における重農主義研究文献目録
(Bibliography of Physiocracy in Japan)』（劉草書房、1974 年）（書
評） 10 (51-56)
- 『出版月評』と浜田健次郎（研究余滴） 29 (43-50)
- 日本経済思想史研究の現況（研究展望） 37 (47-49)
- 日本のスミス研究（『国富論』刊行 200 年特集 スミス研究の
動向）（特集） 12 (3-12)
- 『日本史研究者辞典』（文献紹介） 30 (24-31)
- わが国にある外国人経済学者の文庫（研究） 1 (6-16)
- わが国における経済学関係の個人全集について（研究） 5 (1-11)
- 杉村 優 情報要求と研究行動—研究行動への期待—（研究） 9 (1-16)
- 図書館システムのコンピュータリゼーション（文献紹介） 1
(54-56)
- 杉本俊朗 創刊の辞 1
- 20 周年記念号に寄せて 5
- 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- アダム・スミス書誌解説（『国富論』刊行 200 年特集）（文献紹介）
12 (25-36)
- 経済学文献を語る [1]：私と経済資料協議会の歩み（対談） 16
(1-64)
- 経済学文献を語る（2・完）（対談） 19 (1-65)
- 『経済学文献季報』再検討（経済学二次文献特集パネルディス
カッション） 13 (3-29)
- 『私の生涯から』（1947 年執筆）フーゴー・シュトライト述
（翻訳） 38 (34-56)
- 協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞
く—（座談会） 38 (63-101)
- 杉山忠平 40 周年記念号によせて 25
- A. スミス『国富論』邦訳諸版について：その例示的比較の試
み（研究論文） 27 (1-18)

- 鈴木圭介 平田喜彦編：繁栄期・大恐慌およびニュー・ディール：両大戦間アメリカ経済文献目録（書評） 9 (57-60)
- 鈴木伸介 経済資料協議会創立 40 周年記念シンポジウム：経済学教育と図書館（シンポジウム） 25 (1-53)
- 人と文献の交差点ー経資協との深い思い出ー（思い出） 38 (119-120)
- 鈴木英夫 経済学文献季報と私（思い出） 38 (117-118)
- 鈴木よ志子 思い出すままに（思い出） 38 (120-121)
- 関口登喜江 「経済学文献季報」とわが国社会科学系索引誌の比較（研究） 11 (1-24)
- 関口秀子 近代日本経済関係 2 次文献：会計学（レファレンス・ブックス） 19 (85-98)
- 米国企業財務資料の記載事項比較：Moody's Manual と年次報告書（研究） 16 (75-110)

【た】

- 高木秀玄 日本経済統計の制度について（研究余滴） 14 (46-49)
- 高多 亨 社会人大学院におけるサテライトでの資料調査支援（研究） 33 (6-19)
- 資料収集をめぐる諸問題：指定出版社制度を中心として（研究） 10 (1-21)
- 高梨武臣 ローダゲール文庫：東京経済大学図書館所蔵を紐解く（研究） 34 (46-56)
- 高橋菜奈子 幸田成友の経済史研究とその史料：一橋大学付属図書館所蔵幸田文庫を中心に（研究） 33 (29-43)
- 高橋益代 近代日本経済関係 2 次文献：経済統計資料：戦前（1）（レファレンス・ブックス） 15 (22-37)
- 近代日本経済関係 2 次文献：経済統計資料：戦前（2）：徴発事務条例から資源調査令へ：裏面の「工業」関係統計資料（レファレンス・ブックス） 18 (33-46)
- 近代日本経済関係 2 次文献：「経済統計資料」：戦前（3）：明治・大正期の「労働統計調査」概観（レファレンス・ブックス） 24 (81-116)
- 明治期を中心にみた日本の人口統計資料について（経済統計特集）（特集） 14 (14-31)

- 「経済資料協議会」と私（思い出） 38 (122-123)
- 高橋宗生 協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞く—（座談会） 38 (63-101)
- 高橋 悠 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- 高橋良宣 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- 近代日本経済関係 2 次文献 (5): 沖縄の経済統計（レファレンス・ブックス） 5 (12-21)
- 田口照美 明治期の経済学者と「人名辞典」（研究） 20 (1-26)
- 明治後期の生産・輸出統計品目および生産推計品目の比較照合：明治 42 年（研究論文） 25 (54-107)
- 武田晴人 営業報告書関係の目録について（文献紹介） 26 (23-31)
- 竹本文夫 経済資料協議会創立 40 周年記念シンポジウム：経済学教育と図書館（シンポジウム） 25 (1-53)
- 多度津亮介 東京都市社会学研究会編 都市社会学に関する文献総合目録（書評） 4 (47-48)
- 田中久文 「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済資料協議会の位置づけ（パネル・ディスカッション） 17 (15-34)
- 基調報告（1）：学術情報流通システム：学術審議会答申と大学の対応：「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済資料協議会の位置づけ（パネル・ディスカッション）17(1-11)
- 田村秀夫 トマス・モア生誕 500 年記念とソヴェトのモア研究（研究余滴） 17 (58-64)
- 塚原邦明 池尾愛子編「日本の経済学と経済学者」（文献紹介） 29 (51-51)
- 辻 喜一 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- 東京大学経済学部図書室 近代日本経済関係 2 次文献 (1): 日本経済学史（レファレンス・ブックス） 1 (37-53)
- 道家文秀 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- 東條由紀彦 法政大学大原社会問題研究所『社会・労働運動大年表』第 1 巻～第 3 巻および別巻（書評） 22 (37-39)
- 豊岡文英 キーワードの機械的付与と人による付与：『経済学文献季報』での試み（研究） 19 (67-79)

【な】

- 永田治樹 UNISIST・レファレンス・マニュアル（文献紹介） 11 (57-62)
- 中村青志 東京大学経済学部付属日本産業経済研究施設伝記資料目録編集

- 委員会編『近代日本経済人伝記資料目録』（書評） 15 (38-45)
- 中村弘光 アメリカにおける「近代化」文献目録の作成について（文献紹介） 2 (45-50)
- 近代日本経済関係 2 次文献 (3): 日本の貿易 (レファレンス・ブックス) 3 (31-39)
- 社会科学分野の主題書誌（文献紹介） 4 (41-46)
- 地域研究専門図書館員の役割（文献紹介） 7 (39-42)
- Fletcher, John, ed. Information Sources in Economics. 2nd ed. (書評) 19 (107-110)
- 鍋島哲郎 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- 西村孝夫 ジャーディン・マセソン会社文書の利用（研究余滴） 6 (45-48)
- 根岸正光 経済学文献季報・経済学文献索引データベースと経済研究の動向：50 周年記念講演（講演） 32 (16-28)
- 野澤正徳 「資料の鉄人」：インターネット経済情報・資料の探索と利用（研究論文） 28 (1-15)

【は】

- 長谷川伸三 経済資料協議会の思い出（思い出） 38 (107-108)
- 服部容教 Marshall Library of Economics（研究余滴） 7 (28-31)
- 原 利雄 20 年を顧みて（座談） 5 (34-63)
- 半田正樹 I T の現在 - ユビキタスという〈衣裳〉（講演） 34 (1-21)
- 平井孝典 『小樽高商の人々』の編集から百年史編纂へ（研究） 35 (29-39)
- 平松系一郎 わが国における『国富論』刊行 200 年記念行事：補遺（書評） 13 (73-80)
- わが国における『国富論』刊行 200 年記念行事（『国富論』刊行 200 年特集 『国富論』刊行 200 年記念行事一覧） 12 (37-51)
- 深井純一 経済資料協議会創立 40 周年記念シンポジウム：経済学教育と図書館（シンポジウム） 25 (1-53)
- 福井孝治 回想の両先生（研究余滴） 11 (41-45)
- 福應 健 東京経済大学図書館所蔵ドイツ社史について（研究） 36 (1-15)
- 藤田敬三 ある実証研究者のうら話（研究余滴） 8 (29-34)
- 船山 康 経済資料協議会ホームページ開設について（紹介） 28 (16-21)
- 経済資料協議会の思い出（思い出） 38 (106-107)
- 米花 稔 「情報」思いつくまま（研究余滴） 2 (29-32)
- 細川元雄 M E 書誌編集委員会編 マルクス＝エンゲルス邦訳文献目録

- (暫定版) (文献紹介) 9 (49-56)
- 天野敬太郎編 日本マックス・ヴェーバー書誌 第2版 (書評) 5 (22-25)
- 経済学文献を語る [1]: 私と経済資料協議会の歩み (対談) 16 (1-64)
- 『経済学文献季報』再検討 (経済学二次文献特集パネルディスカッション) 13 (3-29)
- 経済資料協議会創立40周年記念シンポジウム: 経済学教育と図書館 (シンポジウム) 25 (1-53)
- 『国富論』刊行200年記念論文 (外国) 一覧 (『国富論』刊行200年特集 『国富論』刊行200年記念行事一覧) (特集) 12 (52-54)
- 『国富論』刊行200年記念論文 (外国) 一覧: 補遺 (書評) 13 (81-83)
- 索引誌分析の一試論 (1): 『経済学文献季報』の編集作業分析 (研究) 7 (13-27)
- サブジェクト・ビブリオグラファーとして: 京都大学経済学部を退職して (研究余滴) 31 (26-31)
- 特殊文献目録編集に関する問題点: ヒルファディング文献目録編集に関連して (研究) 3 (1-23)
- 細谷新治 20年を顧みて (座談) 5 (34-63)
- J. M. Brittain: Information and its users. A review with special reference to the social sciences. (書評) 7 (43-47)
- Maltby, Arthur: Economics and Commerce, The Sources of Information and Their Organization. (書評) 3 (45-46)
- 大塚金之助先生とビブリオグラフィー (研究余滴) 13 (61-66)
- 近代日本経済関係2次文献 (3): 日本の貿易 (レファレンス・ブックス) 3 (31-39)
- 経済学文献を語る [1]: 私と経済資料協議会の歩み (対談) 16 (1-64)
- 経済学文献を語る (2・完) (対談) 19 (1-65)
- 杉山忠平先生略年譜・主要著作目録 (研究論文) 30 (1-9)
- 統計データ・バンクについて—米国における連邦統計データ・センター構想を中心に— (研究) 2 (1-14)
- 一橋大学所蔵『大塚文庫』の調査 (研究・調査) 32 (59-66)
- 協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞

- くー（座談会） 38（63-101）
- 程島俊介 経済学文献を語る（2・完）（対談） 19（1-65）
経済資料協議会の解散に想う（思い出） 38（108-109）
- 本多新平 米国預金金融機関の破綻問題と預金保険制度（研究） 23（1-19）

【ま】

- 前田昇三 20年を顧みて（座談） 5（34-63）
「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済資料協議会の位置づけ（パネル・ディスカッション） 17（15-34）
関西大学図書館編 関西大学図書館蔵書目録 和文篇 第3部 社会科学 第3巻 経済・産業（書評） 1（57-58）
基調報告（2）：「同システム」と社会科学系専門図書館（員）との関連（「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト：経済資料協議会の位置づけ（パネル・ディスカッション）） 17（11-15）
日本統計索引 日本統計索引編集委員会 河島研究事務所編（書評） 11（63-66）
- 松田芳郎 20年を顧みて（座談） 5（34-63）
Deus ex machina なしの図書館近代化—古い社会科学系小図書館の例—（研究） 4（1-23）
『経済学文献季報』再検討（経済学二次文献特集パネルディスカッション） 13（3-29）
Deus ex machina なしの図書館改革再論流産の記（思い出） 38（112-113）
- 松本脩作 明治以後のインドに関する邦文文献について —『インド書誌』編纂にまつわるいくつかのこと—（研究） 38（3-24）
協議会とともに歩んだ六十年—杉本俊朗・細谷新治両先生に聞く—（座談会） 38（63-101）
- 松本 剛 野呂栄太郎関連文献の収集（研究余滴） 20（43-45）
- 水田 洋 海外のスミス研究（『国富論』刊行200年特集 スミス研究の動向）（特集） 12（13-24）
カタログをよむ話（研究余滴） 1（34-36）
- 水野朝夫 失業統計資料の生成と発展（研究資料） 17（65-70）
「日本経済統計資料総合目録」編集作業室（2）：農林統計につ

- いて:『日本経済統計資料総合目録農林業編』の編集を終えて(経済統計特集) 14 (43-45)
- 源 昌久 Brewer,J.Gordon:The Literature of Geography:A Guide to Its Organisation and Use. 2d ed. (文献紹介) 15 (46-49)
- 上田貞次郎のケンブリッジ滞在記録の一断章(研究余滴) 36 (39-43)
- 中山茂, 石山洋著『科学史研究入門』(書評) 21 (134-137)
- マレー博士のセルウィン・コレッジ時代に関する一研究(研究) 38 (25-33)
- 三宅忠和 経済資料協議会創立 40 周年記念シンポジウム: 経済学教育と図書館(シンポジウム) 25 (1-53)
- 宮嶋泰男 「学術情報システム」とサブジェクト・スペシャリスト: 経済資料協議会の位置づけ(パネル・ディスカッション) 17 (15-34)
- 宮地幹夫(見記夫) The Use of Economics Literature, Ed. by John Fletcher. (書評) 6 (59-60)
- 近代日本経済関係 2 次文献 (7): 公害(レファレンス・ブックス) 7 (32-38)
- 近代日本経済関係 2 次文献: 経済学一般(レファレンスブックス) 13 (30-46)
- 経済学文献を語る [1]: 私と経済資料協議会の歩み(対談) 16 (1-64)
- 「経済学文献季報」とわが国社会科学系索引誌の比較(研究) 11 (1-24)
- 杉原四郎著『日本の経済雑誌』(書評) 21 (128-133)
- 露・英・日 図書館関係用語集[第 3 版]: 佐野幸平編(文献紹介) 35 (51-52)
- 三和良一 脇村義太郎・山縣昌夫監修, (財) 海事産業研究所『近代日本海事年表』編集委員会編『近代日本海事年表』(書評) 25 (108-112)
- 武者小路信和 J. M. Keynes と書誌学: John Locke の An Essay on Human Understanding(1690) を例に(研究) 33 (20-28)
- 西洋古版本印刷地の見分け方ガイド (1)(研究) 34 (22-33)
- 西洋古版本印刷地の見分け方ガイド (2)(研究) 35 (41-47)
- 西洋古版本印刷地の見分け方ガイド (3・完)(研究) 36 (33-37)
- 村上泰子 本と電子メディアの行方(講演) 30 (10-23)
- 村田光子 「和古書の挿し絵にみる生活風景」展示会を経験して: 京都大

学経済学部創立 80 周年記念古典文献展示会から（研究・調査）
31（32-40）

【や】

- 矢倉伸太郎 『大阪経済大学会社史総合目録』および『同経済団体史総合目録』（目録紹介） 18（47-50）
会社史総合目録（専門図書館協議会設立 30 周年記念）日本経営史研究所編刊（書評） 20（51-56）
経済雑誌における会社評論についての一試論：主として明治 30 年代後半以後第 1 次大戦前における「東洋経済新報」と「ダイヤモンド」を中心として（経済統計特集） 14（1-13）
- 安川隆司 ローダーデイル：人と学説（研究） 36（17-31）
- 八巻佳子 『満州国』関係刊行物および『満州』研究の検索方法について（文献紹介） 8（42-54）
- 山口博一 ジャワハルラル・ネルーの勝利と敗北：あたらしいネルー伝によせて（研究余滴） 21（101-105）
- 山中篤太郎 パリの日々（研究余滴） 9（37-40）
- 吉川 洋 ケインズ／ハロッド文書（研究余滴） 28（40-43）

【わ】

- 渡辺邦博 ジェイムズ・ステュアートの諸著作探求（研究） 22（1-9）
- 渡辺志津子 経済資料協議会解散と日本における専門職人材育成の残された課題（投稿） 38（57-60）